

— 間もなく2学期終了 —

暖かい冬だと思っていたら、ここに来てやっと冬将軍は目覚めたようです。同時に、インフルエンザやノロウイルスもじわじわと迫ってきました。終業式まであと3日。何とかもちこたえたいものです。

手元の備忘録をめくり返すと、毎週のように青い文字（学校行事は青字で書いている）が見



られます。運動会、農業体験、観劇会、社会見学、就学時健診、サッカーバスケ競技会などの行事があり、その合間に総合的な学習や生活科の体験活動がある。もちろん、教科の学習内容も一段と難しくなり、計画的に進めていく必要がありました。ジェットコースターのような2学期が間もなく終わります。

それぞれの場面で、正則の子のすてきな笑顔を見ることができました。でも、それ以上に、集中してがんばる姿もたくさん写真に納めました。きりっと



しまった口元や食いしばった歯、無心に見つめるまなざし、薄笑いや照れ笑いでごまかさない真剣な表情を、思わずカッコいいと思いました。がんばっている君は、カッコいい。がんばっていた君はカッコよかった。正則の子たちが、一生懸命だった分だけ成長できた確かな手応えを感じています。とても充実した2学期でした。



さて、14日間の短い休みですが、正則の子を一旦ご家庭にお返しします。クリスマス、大掃除、年越しそば、年賀状…年末年始の恒例行事を通じて、ご家族の楽しい会話が弾むことでしょう。

先日のあま市ジュニア検定の出前授業で、学校近くの高之宮神社が前方後円墳だったというお話がありました。



ご近所にあっても知らなかったという子もいます。年末年始の地域の伝統的な行事に参加することで、新しい発見があるかもしれません。正則の子にとって、そんなわくわくがある冬休みでありますように。なによりも、健康で事故のない14日間であることを願っています。



皆様、よいお年をお迎えください。